

クレジットカード不正利用被害の発生状況

(単位：億円、%)

期 間	クレジットカード不正利用被害額	クレジットカード不正利用被害額の内訳					
		偽造カード被害額		番号盗用被害額		その他不正利用被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比	被害額	構成比
2014年(1月～12月)	114.5	19.5	17.0%	67.3	58.8%	27.7	24.2%
2015年(1月～12月)	120.9	23.1	19.1%	72.2	59.7%	25.6	21.2%
2016年(1月～12月)	142.0	30.6	21.6%	88.9	62.6%	22.5	15.8%
2017年(1月～12月)	236.4	31.7	13.4%	176.7	74.8%	28.0	11.8%
2018年(1月～12月)	235.4	16.0	6.8%	187.6	79.7%	31.8	13.5%
(1月～3月)	57.1	3.2	5.6%	46.2	80.9%	7.7	13.5%
(4月～6月)	58.3	4.2	7.2%	46.6	79.9%	7.5	12.9%
(7月～9月)	50.7	3.8	7.5%	39.1	77.1%	7.8	15.4%
(10月～12月)	69.3	4.8	6.9%	55.7	80.3%	8.8	12.8%
2019年(1月～3月)	68.5	4.0	5.8%	56.3	82.2%	8.2	12.0%
(1月～3月)	68.5	4.0	5.8%	56.3	82.2%	8.2	12.0%

1. (一社)日本クレジット協会の調査による。
2. 調査対象は、国際ブランドカードを発行している会社を中心に、銀行系カード会社、信販会社、流通系クレジット会社、中小小売商団体等である。
3. 回答社数は44社である。2018年の集計数字より回答社数が増加している。なお、銀行系カード会社のFC/BC各社は国内ブランド会社単位でまた日本専門店会連盟・エヌシー日商連の各単会は連盟単位で、それぞれ1社としている。
4. 集計数字は、調査票提出会社のキャッシングを含む不正利用被害額を加算合計したものであり、海外発行カード分は含まない。
5. 2014年～2016年及び2017年1月～6月及び2018年7月～9月の集計数字は変更が生じたため、修正している。

〈参考1〉 クレジットカード偽造被害の国内・海外別内訳

(単位：億円、%)

期 間	クレジットカード偽造被害額	クレジットカード偽造被害額の内訳			
		国内・被害額		海外・被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比
2014年(1月～12月)	19.5	4.5	23.1%	15.0	76.9%
2015年(1月～12月)	23.1	5.6	24.2%	17.5	75.8%
2016年(1月～12月)	30.6	10.5	34.3%	20.1	65.7%
2017年(1月～12月)	31.7	12.8	40.4%	18.9	59.6%
2018年(1月～12月)	16.0	7.4	46.3%	8.6	53.8%
(1月～3月)	3.2	1.4	43.3%	1.8	56.7%
(4月～6月)	4.2	1.9	44.2%	2.3	55.8%
(7月～9月)	3.8	1.9	50.5%	1.9	49.5%
(10月～12月)	4.8	2.2	45.0%	2.6	55.0%
2019年(1月～3月)	4.0	1.9	47.5%	2.1	52.5%
(1月～3月)	4.0	1.9	47.5%	2.1	52.5%

〈参考2〉 クレジットカード番号盗用の国内・海外別内訳

(単位：億円、%)

期 間	クレジットカード番号盗用被害額	クレジットカード番号盗用被害額の内訳			
		国内・被害額		海外・被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比
2014年(1月～12月)	67.3	42.0	62.4%	25.3	37.6%
2015年(1月～12月)	72.2	45.7	63.3%	26.5	36.7%
2016年(1月～12月)	88.9	54.6	61.4%	34.3	38.6%
2017年(1月～12月)	176.7	108.0	61.1%	68.7	38.9%
2018年(1月～12月)	187.6	125.2	66.7%	62.4	33.3%
(1月～3月)	46.2	28.7	62.2%	17.5	37.8%
(4月～6月)	46.6	30.8	66.2%	15.8	33.8%
(7月～9月)	39.1	24.8	63.4%	14.3	36.6%
(10月～12月)	55.7	40.9	73.4%	14.8	26.6%
2019年(1月～3月)	56.3	40.6	72.1%	15.7	27.9%
(1月～3月)	56.3	40.6	72.1%	15.7	27.9%

〈参考3〉 1997年～2013年 クレジットカード不正利用被害の発生状況

(単位：億円、%)

期 間	クレジット カード不正 利用被害額	クレジットカード不正利用被害額の内訳			
		偽造カード被害額		その他不正利用被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比
1997年(1月～12月)	188.0	12.0	6.4%	176.0	93.6%
1998年(1月～12月)	216.0	28.0	13.0%	188.0	87.0%
1999年(1月～12月)	271.7	90.9	33.5%	180.7	66.5%
2000年(1月～12月)	308.7	140.2	45.4%	168.5	54.6%
2001年(1月～12月)	275.7	146.4	53.1%	129.3	46.9%
2002年(1月～12月)	291.4	165.0	56.6%	126.4	43.4%
2003年(1月～12月)	271.8	164.4	60.5%	107.4	39.5%
2004年(1月～12月)	186.4	105.6	56.7%	80.8	43.3%
2005年(1月～12月)	150.4	83.4	55.5%	67.0	44.5%
2006年(1月～12月)	105.3	45.6	43.3%	59.7	56.7%
2007年(1月～12月)	91.8	39.1	42.6%	52.7	57.4%
2008年(1月～12月)	104.1	52.5	50.4%	51.6	49.6%
2009年(1月～12月)	101.6	49.2	48.4%	52.4	51.6%
2010年(1月～12月)	92.1	41.3	44.8%	50.8	55.2%
2011年(1月～12月)	78.1	25.8	33.0%	52.3	67.0%
2012年(1月～12月)	68.1	24.1	35.4%	44.0	64.6%
2013年(1月～12月)	78.6	25.8	32.8%	52.8	67.2%

1. (一社)日本クレジット協会の調査による。
2. 調査対象は、国際ブランドカードを発行している会社を中心に、銀行系カード会社、信販会社、流通系クレジット会社、中小小売商団体等である。
3. 回答社数は41社である。なお、銀行系カード会社のFC/B C各社は国内ブランド会社単位で、また日本専門店会連盟・エヌシー日商連の各単会は連盟単位で、それぞれ1社としている。
4. 集計数字は、調査票提出会社のキャッシングを含む不正利用被害額を加算合計したものであり、海外発行カード分は含まない。

〈参考4〉 1997～2013年 クレジットカード偽造被害の国内・海外別内訳

(単位：億円、%)

期 間	クレジット カード偽造 被害額	クレジットカード偽造被害額の内訳			
		国内・被害額		海外・被害額	
		被害額	構成比	被害額	構成比
1997年(1月～12月)	12.0	6.0	50.0%	6.0	50.0%
1998年(1月～12月)	28.0	18.8	67.1%	9.2	32.9%
1999年(1月～12月)	90.9	76.2	83.8%	14.7	16.2%
2000年(1月～12月)	140.2	105.8	75.5%	34.4	24.5%
2001年(1月～12月)	146.4	118.9	81.2%	27.5	18.8%
2002年(1月～12月)	165.0	143.4	86.9%	21.6	13.1%
2003年(1月～12月)	164.4	139.9	85.1%	24.5	14.9%
2004年(1月～12月)	105.6	82.1	77.7%	23.5	22.3%
2005年(1月～12月)	83.4	64.2	77.0%	19.2	23.0%
2006年(1月～12月)	45.6	31.7	69.5%	13.9	30.5%
2007年(1月～12月)	39.1	25.0	63.9%	14.1	36.1%
2008年(1月～12月)	52.5	38.0	72.4%	14.5	27.6%
2009年(1月～12月)	49.2	32.6	66.3%	16.6	33.7%
2010年(1月～12月)	41.3	28.7	69.5%	12.6	30.5%
2011年(1月～12月)	25.8	18.5	71.7%	7.3	28.3%
2012年(1月～12月)	24.1	14.9	61.8%	9.2	38.2%
2013年(1月～12月)	25.8	15.0	58.1%	10.8	41.9%